

〈2020年度研究活動報告〉

本年度は、以下の6回の研究会をおこなった。

- 第1回 2020年7月22日 16時20分～17時50分 A549 (対面)
「フィリピン移住者が作る複数エスニシティ・ナショナルリティ関係」
永田貴聖氏 (本学現代ビジネス学科准教授)
- 第2回 2020年11月19日 13時～16時 A405 (対面)
「北インド、ボージプリー語圏の民謡とその変化」
八木祐子氏 (本学人間文化学科教授)
「ヒンディー語の諸方言における昔話採録の記録」
坂田貞二氏 (拓殖大学名誉教授)
- 第3回 2020年12月18日 16時20分～18時50分 (ZOOM)
『日本におけるアジア系海外ルーツの次世代たち』
「在日コリアンと在日フィリピン人が交差する場—京都市東九条から」
永田貴聖氏 (本学現代ビジネス学科准教授)
「フィリピンにルーツをもつ子供たちの多様性と社会的課題」
原めぐみ氏 (和歌山工業高等専門学校准教授)
『『見えないハーフ』による不可視性との交渉』
佐藤祐菜氏 (日本学術振興会特別研究員・慶応義塾大学大学院)
- 第4回 2021年2月15日 16時20分～17時50分 (ZOOM)
「日本から韓国への若者の移動の考察—『ライフスタイル移住』という視角から」
今里基氏 (立命館大学大学院先端総合学術研究科博士課程)
コメント 川口幸大氏 (東北大学大学院文学研究科准教授)
- 第5回 2021年2月27日 16時20分～17時40分 (ZOOM)
「ラストファーライの『日本的』受容について—歴史・信念・実践を中心に」
神本秀爾氏 (久留米大学文学部准教授)
- 第6回 2月20日 13時30分～15時30分 (ZOOM)
「インドの月経に関する文化人類学的研究」
八重柏明葉氏 (宮城学院女子大学大学院人社会科学研究科人間文化学専攻)
「ネパールにおけるナットウの嗜好化—gastro-politicsの視点から—」
工藤さくら氏 (日本学術振興会特別研究員 (PD)、国立民族学博物館外来研究員)
コメント 菅野美佐子氏 (青山学院大学地球社会共生学部助教)
木曾恵子氏 (日本学術振興会特別研究員 (RPD)、宮城学院女子大学非常勤講師)